

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

<目標内容>

令和5年4月から松阪市職員となったリオデジャネイロ五輪金メダリスト（レスリング女子69kg級）の土性沙羅さんが、「ズスポーツのチカラ」を様々なかたちで市民の皆さまに伝えることで、スポーツと運動したまちづくりを推進する。同時に、土性さんの活躍をアスリートのセカンドキャリアの新たなロールモデルとして広く発信していき、地方自治体における多様で優秀な人材の獲得につなげていくことを目指す。（主なKPI：20歳以上の市民が週1回以上スポーツを行う割合70%（令和8年度目標値））

<PRポイント>

①全庁的なプロジェクトチームを編成

スポーツ課に配属された土性さんにおいては、市職員としての通常業務に加え、**オリンピックの土性さんだからこそできる取組を「プロジェクト」化するため、役所内にプロジェクトチームを編成し、実効性のある体制を構築し取組を推進。**「ズスポーツのチカラ」をキーワードにスポーツ分野だけでなく**観光、健康、地域づくりなどに横展開していくことで、スポーツと運動したまちづくりに取組む。**

②新たなロールモデルとして広く発信

オリンピックの土性さんの活躍を**トップアスリートのセカンドキャリアの新たなロールモデルとして広く発信していき、地方自治体における多様で優秀な人材の獲得につなげていくことを目指す。**

<継続的な取組を確保できる体制（図）>



<概要> 計画期間：～令和9年3月31日

【現状・課題】 コロナ禍で停滞した地域経済、そして希薄になった人間関係をスポーツを通じて回復させるべく、スポーツを通じた活力ある地域づくり、絆の強い社会づくりに取組むことが望まれる。

<総合的な取組内容>

- ①子どもたちに伝えるズスポーツのチカラ
 - ・市内小中学校における出前授業の実施。
 - ・松阪地区の高校体育教員の講習会における実技指導。
- ②公式SNSを通して伝えるズスポーツのチカラ
 - ・Instagram「ズスポーツのチカラ」での情報発信。
 - ・YouTube「土性沙羅のズスポーツのチカラ応援ch」の配信。
- ③様々なイベント等を通じて伝えるズスポーツのチカラ
 - ・「みえ松阪マラソン」関連イベントの実施。
 - ・プロジェクトのキャラクター作成と愛称募集。
- ④ズスポーツのチカラ × 観光・健康・地域づくり等
 - ・土性さん目線の観光PRや健康啓発動画の制作・発信。
 - ・住民自治協議会や各種団体を対象とした出前講座の実施。



スポーツに親しむ市民の輪が広がり、健康なまち、元気な松阪へ！

【フォローアップ欄】 令和6年度以降における計画の進捗状況

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：教育委員会スポーツ課
- 地方スポーツ推進計画：松阪市スポーツ推進計画
- 地方版総合戦略：
松阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 地域スポーツコミッション：無

【問合せ先・電話番号】

松阪市教育委員会事務局スポーツ課
0598-53-4402